

花巻市 博物館だより

HANAMAKI
CITY MUSEUM



No. 76

2025.8



花巻市博物館HP



Facebook



Instagram

目次

- ▶ P 1 特別展「佐川美術館コレクション 平山郁夫展」 ▶ P 2～3 テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」
- ▶ P 4～5 特別展「佐川美術館コレクション 平山郁夫展」 ▶ P 6 活動レポート「楽しく活動！GW体験講座」
- ▶ P 7 館長コラム・インフォメーション ▶ P 8 花博コレクション



月下シルクロードを行く〔紙本、彩色、2001年〕

ひらやまいく お

ひ ばく

日本画壇を代表する平山郁夫（1930－2009）は、広島県に生まれ、戦争や被爆の体験をきっかけに平和への祈りを制作に込め、仏教伝来やシルクロードを生涯のテーマとして描き続けました。また、失われゆく世界中の貴重な文化遺産を守るため、文化財赤十字構想を提唱し、中国やアフガニスタンなど各地の文化財保護活動に尽力しました。

終戦から80年が経った今日、平山作品を通してシルクロードが繋いだ悠久の歴史に思いを馳せ、国内外の文化遺産を守り伝えることや平和について考える機会となりましたら幸いです。

館長
コラム

馬っこつなぎ

毎年6月15日に花巻市大迫町内川目の久出内集落で行われている馬っこつなぎ。お天王さんの祭日に行われる行事であり、昔は北上山地一帯で盛んであったと言われるが、集落単位で続けているのはここだけになったという。お天王さんとは「牛頭天王」のこと。神仏習合が盛んだった時代には、疫病退散の神として全国的に信仰が篤かったが、明治初期の神仏分離令によって、牛頭天王社は同一神とされたスサノオノミコトを祀る八坂神社や八雲神社、津島神社などに代わっている。久出内集落の入口には八坂神社があり（現在はダム建設により東方に移転）、地域一帯の氏神様となっている。

当日は、早朝暗いうちから集落内の神社や田の水口・畑の畦・井戸などに、雌雄のワラ馬を竹や棒などに結わえて置いて歩く。ワラ馬の口にはうるち米の粉を溶いたシット

ギや酒粕などを、葛や笹の葉などに包んで口にくわえさせる。以前は豆の葉に包んでいたというが、行事が新暦になってからは豆の葉が出る前に始まるため、葛の葉などを使うようになったらしい。ワラ馬の代わりに木版刷りの紙馬を笹竹に差して立てる家もあった。

この行事は、冬に山に帰っていた山の神様（お天王さんともいう）が、春になって山から降って農神様となり、農作物の生育状態を見て歩くために乗せる馬であるとか、農耕に使われていた馬に感謝するものとも言われている。

久出内集落の馬っこつなぎも、5年前に取材した時には4軒の家で行っていたが、今年聞き取りをしたところ、ワラ馬作りをしているのは伊藤せい子さん（82歳）一人だけになっていた。それでも、せい子さんは昔からの行事を絶やすことはできないと、娘さんに作り方を教え、冬の間に二人でワラ馬を作って祭日に備えていた。

どこか同じオイのする「チャグチャグ馬コ」が毎年華やかに行われるのとは対照的に、このような素朴な民俗行事が衰退していくのを見るのは寂しい。集落内で続ける家が出てくれることを願わずにはいられない。

令和7年8月～11月の行事予定

【企画展示室】

●テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」

会 期：8月24日(日)まで開催

●特別展「佐川美術館コレクション 平山郁夫展」

会 期：9月6日(土)～11月3日(月祝)

【ワークショップ】

◆鍛冶丁焼づくり

日 時：10月19日(日) 13:30～15:00

定 員：15名 ※要申込

材料費：1,500円

申込期間：9月19日(金) 8:30

～10月18日(土) 16:30



鍛冶丁焼づくり

◆台焼づくり

日 時：11月9日(日) 13:30～15:00

定 員：15名 ※要申込

材料費：1,500円

申込期間：10月9日(木) 8:30

～11月8日(土) 16:30



台焼づくり

◆成島和紙ランプシェードづくり

日 時：11月23日(日祝) 13:30～15:00

定 員：20名 ※要申込

材料費：1,000円

※LEDランプ希望の場合+150円

申込期間：10月23日(木) 8:30

～11月22日(土) 16:30

成島和紙ランプ
シェードづくり

【講 座】

◆館長講座-2「花巻の中世城館の見どころ」

日 時：10月12日(日) 13:30～15:00

定 員：30名 ※要申込

費 用：無料

申込期間：9月12日(金) 8:30

～10月11日(土) 16:30



館長講座-2

※講座の参加申込みはオンラインまたはお電話にてお申込みください。

※各ワークショップ・講座の会場はいずれも花巻市博物館講座・体験学習室です。

花巻市博物館

〒025-0014 岩手県花巻市高松第26地割8番地1
電 話：0198-32-1030 FAX：0198-32-1050
開館時間：午前8時30分から午後4時30分まで
休 館 日：12月28日から1月1日まで

入館料	小学生・中学生	150(100)円
	高校生・学生	250(200)円
	一般	350(300)円

※()内は20名以上の団体割引料金です。
※割安な近隣4館共通券もあります。
※特別展示を行う場合、別に入館料を定める場合があります。

URL: <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/1019887/1008981/index.html>

交通案内

◆バス

新花巻駅→賢治記念館口
コミュニティバス 土沢線
シーナシー花巻前行…約5分
花巻駅→賢治記念館口
コミュニティバス 土沢線
道の駅とうわ行…約20分

◆車

花巻空港ICより…約10分

◆徒歩

新花巻駅より…約25分

